

お知らせコーナー

デイサービス（通所介護）ってどんなところ？

介護保険制度のデイサービスは、主に事業対象の方、要支援や要介護となられた方が在宅で自立した生活を続けられるよう日帰りサービスを行なう事業所です。

一般的な一日のサービスは以下のような流れで行っています。（③からの順番は施設によって変わります）

- ①自宅へ車で迎え ②施設到着・健康チェック ③身体の機能訓練
④入浴支援 ⑤昼食 ⑥レクリエーションなど ⑦自宅へ車で送り

デイサービスをご利用された方からよく聞くのは「もっと早く来ればよかった」

「イメージと違って良かった」「皆と話すのが楽しい」など、とても楽しく過ごされているようです。

もう少し聞いてみたい、費用がどのくらいかかるのか、などありましたら、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所などへご相談ください。

中津市地域包括支援センター社協 電話 26-4040
ケアプランセンター社協山国 電話 62-3008



～心配ごと相談～

日にち： 9月10日（水）
10月 8日（水）

時 間：9時～12時

場 所：山国社会福祉センター

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お気軽にご相談ください。

～山国身近な相談日～

日にち： 9月25日（木）
10月16日（木）

時 間：13時～16時

場 所：山国社会福祉センター

地域支え合い推進員が介護予防や生活支援について困りごとや不安などのお話を伺います。お気軽にお立ち寄りください。

☎ 62-2898（梶原）

～おしごと相談窓口～

日にち： 9月22日（月）
10月20日（月）

時 間：9時半～11時半

場 所：山国社会福祉センター

はたらくことに不安があるけれど、ちょっと頑張ってみたい、何かしてみたいけど、どう動けばいいかわからない、等、ぜひご相談ください。

☎ 62-2898（池田）

パートさん募集中！

デイサービスセンター山国ではパート（非常勤職員）を随時募集しています。

詳細はホームページ、お電話でご確認ください。

①介護職員（無資格OKです）

②送迎運転手（普通運転免許）

【時給】955円（昇給あり）介護福祉士はプラス50円
時給にプラスして処遇改善手当が付きますので実質的な時給は1,031円～1,096円です

お問合せ 中津市社協 在宅福祉課
電話 53-2245 担当 梶谷



非常食を使ってみませんか？



2025年10月が賞味期限のアルファ米を避難訓練等を行う地区へお渡しします。数に限りがありますので、先着順となります。種類は選べませんのでご了承ください。

申込先：社協山国 Tel62-2898

ちいき福祉だより

かかし

発行元：中津市社会福祉協議会

地域福祉課 地域福祉推進係山国
（山国社会福祉センター内）

〒871-0712

中津市山国町守実89番地1

TEL：62-2898 FAX：62-2905

「親子ぼうさい教室」を開催！～楽しく学ぶ「もしも」の備え～

8月2日、山国社会福祉センターにて『親子で体験ぼうさい教室 in やまくに』を開催し、約50名の親子が参加しました。参加者は2つのグループに分かれ、いろいろなコーナーを体験しながら、防災について楽しく学ぶ機会となりました。

【防災ワークコーナー】では、親子で協力しながらロープワークや非常時便利グッズ（ポリ袋でカップ、新聞紙でスリッパ）づくりを行いました。【展示・体験コーナー】では、VRによる災害体験や、避難所体験、車中泊体験等のブースがあり、実際に災害時の生活を体験し、「備える事の大切さ」がよりリアルに伝わる内容となりました。

会場内には、災害に関するパネルも展示し、過去の中津市内の災害事例の展示や、令和5年7月の豪雨災害の状況についての説明もあり、親子でじっくりパネルを見ながら、防災について話し合う姿が見られました。

また、昼食はアルファ米の調理の方法や手順を学びながら、出来上がったカレーライスと豚汁を全員でいただきました。



高校生ボランティア西村さん



消防士によるロープワーク



自治体トイレカー



避難所プライベートテント



ご当地ヒーロー《山国戦隊・梶木レンジャー》も駆けつけ、子どもたちへ防災啓発を行ってくれました！

参加者の声

- ・とても楽しかった
- ・非常食の種類が沢山あってびっくりした
- ・今日の体験を機に、家庭で防災グッズをそろえてみようと思いました
- ・さっそくお店に非常食を探しに行ってみました
- ・非常食が美味しかった
- ・ロープが難しかった など



山国地区サロンの皆さん、全員集合！ 「山国地区いきいきサロンネットワーク会議」開催

山国地区では、14カ所のサロンが各地区で元気に実施されています。いきいきサロンネットワーク会議では、毎年、各サロンの代表者が集まって、研修や話し合いを行っています。今年も、サロン同士の交流、親睦、活性化を進めるために代表者だけでなく、各サロンに参加している方全員を対象に企画しました。

7月29日、「サロンに行くためにはそれぞれが健康でいよう。」という思いから、講師に行橋市新行橋病院の赤池先生を講師にお迎えし、「腸活とは？～すべての病気は腸から始まる～」と題してご講演いただきました。目からウロコの赤池先生のお話には、大きくなすいたり、感心したり、と自分の健康を見直す良い機会となりました。



新行橋病院
名誉副院長兼脳神経外科主任部長
赤池 祐司先生

講演後は、各サロンの近況やサロン自慢などを代表者に話していただき、それぞれのサロンの活動や様子を知ることができ、お互い元気をもらいました。そして、最後は「長生き音頭」の健康体操を全員で行ない、サロン同士のつながりを深めました。

盆踊りを後世につなぐ取り組み！ ～春田地区有志による盆口説き～

春田地区有志が盆踊りの継承を目的に、毎年盆口説きの練習会を行っています。今年も8月9日、春田公民館に集まり練習を行いました。盆口説き歴60数年になる佐々木政幸さんの指導のもと、有志5名が集まり、「千本づき」「左衛門」「小倉」などの全12曲の口説きの節回しや、声の出し方など佐々木さんに教えてもらいながら、皆さん熱心に取り組まれました。

企画した藤原伸祥さんは「盆口説きは、大変難しくすぐには上達はしませんが、家でも何回も練習していけば、何とかやれるのではないかと思います。」とおっしゃっていました。



自分のあとをこうやって若い人たちがつないでくれるのが嬉しい。

(佐々木政幸さん)



古くから伝わる盆踊りは近年では行わない地域も増えてきました。口説き手と踊り手が気持ちを一つにして作り上げる「盆踊り」が、地域のつながりを強くする機会としてこれからも続いてほしいと思います。



今年もおいしい昼食をありがとう！ 主任児童委員の活動



主任児童委員がふれコア（山国ふれあい児童クラブ）とのふれあい活動として、年3回（春、夏、冬休み）昼食づくりをして子どもと会食を楽しんでいます。

今年も夏休みの7月22日、コアやまくにの料理工房で行われました。この日のメニューは、春巻、かぼちゃの煮つけ、きゅうりとトマトのシーチキン和え、卵焼き、とうもろこしなど旬の野菜たっぷりのメニューで、真っ白いごはんの色とりどりのおかずが並んだプレートランチはとてもおいしく、皆さん完食でした。

【主任児童委員さんの声】

- ・子どもを通じて保護者とも触れ合える
- ・毎回喜んで食べてくれる
- ・手作り感を味わってほしい
- ・嫌いなものでも食べてくれる
- ・おいしいと言ってくれるのがうれしい



主任児童委員の
榎本さんと長尾さん（左から）



とっても美味しかったです

見守りネットワークの活動紹介

【見守りネットワーク こやがわ】

7月14日、「見守りネットワークこやがわ」が、自治委員、見守り隊10名が参加して役員会を行いました。

協議内容は、見守り隊が自分の見守る人の確認や地域の現状の共有、研修として秋ごろに、市役所防災危機管理課の防災学習の講座を実施することが話し合われました。小屋川地区は、防災士が多く、消防団も活動が盛んで、これまでも災害時など連携がとれた活動をされています。



令和7年度 中津市社会福祉協議会 会費のご協力ありがとうございました

山国地区実績 **314,000円**

今年も自治委員の皆さまを通じて社協会費のご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同をいただき貴重な会費をいただきました。

皆さまからお寄せいただいた会費は、山国地区の地域福祉の推進のため、各種福祉事業に大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

★サロン活動支援



サロン活動への助成

★福祉事業や活動支援



福祉ボランティア講座

★見守りネットワーク支援

- ・見守り活動の助成

★広報啓発に係る経費

- ・「かかし」発行（年6回）

社協会費はこのような事業に使わせていただきます。